

# 1月給食だより

能登町立小木中学校

2025. 1. 8 (水)



あけましておめでとうございます。

本年も、おたよりを通して、学校でのさまざまな食育の取組や情報などをお知らせしていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。1月には全国学校給食週間があります。おうちの人が子どもの頃の給食のことや、印象に残っている出来事など、家庭での話題にあげてみてください。



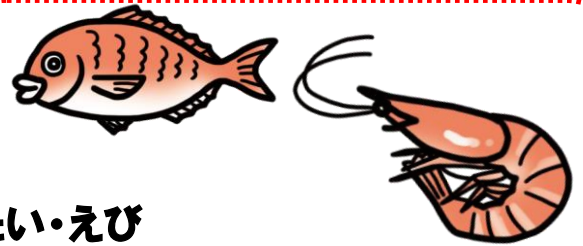
## お正月料理の由来を知っていますか？

お正月に食べるお祝い料理を「おせち料理」といいます。それぞれの料理には、新しい年に込めた願いがこめられています。さらにお正月は台所仕事をひと休みして、家族でなるべくゆっくりしたいという意味もあり、温めなおさないで食べられ、日持ちする料理が多いです。



### 田作り・たたきごぼう

いわしは昔、田の肥料に使われました。ごぼうは伝説の黒いめでたい鳥「瑞鳥(ずいちょう)」に見立て、どちらも豊作を願って食べられます。



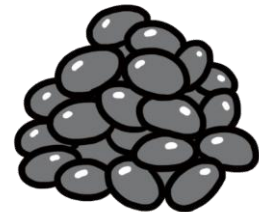
### たい・えび

どちらも赤く華やかな色をしています。たいは「めでたい」とかけ、えびは「腰が曲がるまで長生きできますように」と願って食べられます。



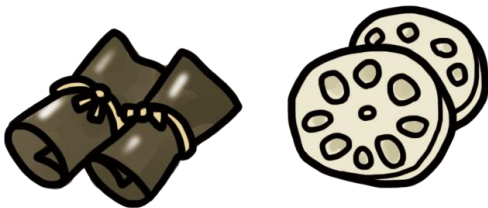
### だて巻き・きんとん

だて巻きは巻物に似ているので「知識が増えて頭がよくなるように」、きんとんは金に見立てて「お金に困りませんように」と願って食べられます。



### 黒豆

黒には魔除けの力があるとされていました。そして「まめで健康に過ごせますように」と願って食べられます。



### 昆布巻き・れんこん

昆布巻きは「よろこぶ」に、れんこんは「見通しがきく」と、縁起のよいものとして食べられます。



### 数の子・さといも・八つ頭

どれも卵やいもの数が多いことから、子孫繁栄を願って食べられます。



日本の学校給食は、明治 22 年、山形県鶴岡町（現：鶴岡市）の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。

戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和 21 年にアメリカの支援団体「LARA（アジア救済公認団体）」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和 21 年 12 月 24 日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和 25 年度からは、冬季休業と重ならない1月 24 日～30 日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。

全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などを皆さんに知ってもらい、学校給食についてあらためて考える機会にしてほしいと思います。



## 学校給食の移り変わりを見てみよう！



明治22年	戦後(昭和20～30年代)	現在
  <p>私立忠愛小学校で提供されたとされる給食。</p>	  <p>支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。</p>	  <p>地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。</p>

## 日本の年中行事と食

日本にはさまざまな年中行事があり、多くの行事でそれにちなんだ食事が食べられています。同じ年中行事でも、地域によって食べる料理や味付け、食材が異なるものもあります。

1月：鏡もち 雑煮 おせち料理（正月 1日）

七草がゆ（7日） ， 雑煮 しるこ（鏡開き 11日）

2月：恵方巻き（節分 3日）

3月：ひしもち 甘酒 ひなあられ（桃の節句 3日） ， ぼたもち（彼岸 21日頃）

5月：ちまき かしわもち（端午の節句 5日）

7月：そうめん（七夕 7日） ， うなぎ（土用の丑の日）

9月：月見だんご 里芋（十五夜 15日頃） ， おはぎ（彼岸 23日頃）

12月：かぼちゃ（冬至 22日頃） ， 年越しそば（大晦日 31日）